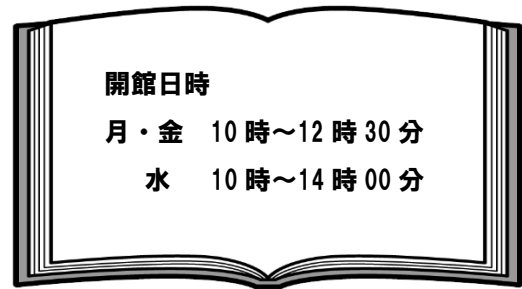


第 2 号

令和 6 年 5 月 13 日



地域開放図書館だより
札幌市立藤野小学校開放図書運営委員会
本の宝箱だより



開館日時

月・金 10 時～12 時 30 分

水 10 時～14 時 00 分

「本の宝箱」開館にあたって

札幌市立藤野小学校開放図書館長

春の陽気に名残を感じつつ、暦の上では立夏を迎えました。学校では運動会に向けた取組が順調に進んでおり、グラウンドからは子どもたちの気合の入った元気な声が聞こえてきます。

そんなふじのっこの笑顔とともに、藤野小学校開放図書館「本の宝箱」が開館いたしました。図書館の名前である「本の宝箱」は、開館 30 周年に行った様々な記念イベントの一つとして、子どもたちから募集して決定した名前だそうです。その名のとおり、「本は宝物」であり、本好きな子どもたちが増えて、子どもたちの心が豊かに育ってほしい、という願いが込められています。昨年度は開館 40 周年を迎え、記念キャラクター「ふじりすくん」の制定や記念リーフレットの作成、記念イベントの実施など、たくさんの取組を進め、たいへん充実した 1 年間となりました。これら全ての企画・運営について、開放司書さんをはじめとして、たくさんの図書ボランティアの皆さんにご尽力いただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

さて、今年度の札幌市学校教育の中で、全ての教育活動を貫く重点として、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりに向けて、『子どもの声を聴く』を大切にする、という方針が掲げられています。人間尊重の教育を基盤としながら、「学びのコントローラーをもっているのは子ども自身」であることを教育活動全体のコンセプトとし、「子どもの声や実感を学校づくりに生かすこと」に取り組むことで、子どもたち自らの手による「自治的な活動」を推進していかなければなりません。

札幌市では、特色のある学校教育として「雪」「環境」「読書」の三つのテーマが挙げられており、全ての学校で取り組んでいるところですが、「読書」について、前述した「子どもの声を聴く」「自治的な活動」と関連付けた取組を、本校でも取り組み始めました。一つ目は、「読書活動の一層の推進」です。「もっと本を読みたい・読んでもらいたい」という願いから、休み時間の図書貸出以外にも、授業時間に担任が貸し出すことができるようにしました。それにより、授業での図書館利用も一層進むと考えます。二つ目は、図書委員会の子供たちによる図書貸出・返却当番活動です。これまで貸出・返却業務の全てを開放司書さんや図書ボランティアさんに任せきりとなっていましたが、「貸出・返却を委員会でやってみたい。」という子どもの声を受け止め、子どもたちが図書の貸出・返却受付等の図書館運営に携わることができるようにしました。

もちろん、これらの取組が、すぐにうまくいくとは限りません。これまでも支えていただいたように、開放司書さんや図書ボランティアの皆さんの協力が不可欠と考えます。開放司書さんや図書ボランティアの皆さんは、本当に大切な存在です。「読書」に限ったことではありませんが、子どもたちの自治的な取組を進めていくためには、保護者の皆さんや教職員を含めた我々大人が、子どもたちの意思を尊重し、子どもたちの問題を子どもたちで解決できるように支援し、子どもたちの力を信じ、子どもたち一人一人に向き合うことが求められると考えます。

本校開放図書館「本の宝箱」に関わっていただく全ての皆様のご理解、ご協力をいただきながら、今年度も充実した図書館運営を心掛けてまいりたいと思います。「本の宝箱」へのご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も、利用しやすく居心地の良い図書館をめざして活動していきたいと思います。
さまざまなジャンルの本をそろえて、みなさまの来館を心よりお待ちしております！

開放司書



月	水	金
	1	3
6	8	10
13	15	17
20	22	24
27	29	31



月	水	金
3	5	7
10	12	14
17	19	21
24	26	28

5月の予定



- ☆ 3日 憲法記念日の為閉館
- ☆ 6日 こどもの日の振替休日の為閉館
- ☆ 10日 1年生図書オリエンテーション
- ☆ 27日 学校行事振替の為閉館

※運動会延期の場合は通常開館となります。

ようこそ！「本の宝箱」へ

1ねんせいのみなさん、
としょかんで、ほんをかりるこ
とができるようになりました
ね。たくさんほんがあります。
すきなほんをさがしてよんで
くださいね。



本を借りる時の手順が変わりまし
た。わからないことは図書委員の
当番の人に聞いてくださいね。

